

## 2022 年度

# 第73回 関西国公立大学選手権水泳競技大会 第59回 関西女子国公立大学選手権水泳競技大会 兼 第69回 全国国公立大学選手権水泳競技大会関西支部予選会

(大会コード：5022406)

1. 主催 (公財) 日本水泳連盟 学生委員会 関西支部
2. 後援 (一社) 京都水泳協会 (予定)
3. 期日 2022年7月2日(土)・3日(日)
4. 会場 京都アクアリーナ (公認50m・10レーン) 【〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町64】
5. 競技方法
  - (1)競技は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別・男女別に行い、学校対抗とする。
  - (2)個人種目は、予選と決勝を行う。リレー種目は、タイムレース決勝とする。
  - (3)決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
  - (4)決勝進出および補欠について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選によって優先順位を決定する。

### 6. 競技種目

	男子				女子			
自由形	50	100	200	400	50	100	200	400
背泳ぎ		100	200			100	200	
平泳ぎ		100	200			100	200	
バタフライ		100	200			100	200	
個人メドレー			200	400			200	400
フリーリレー				4×100	4×200		4×50	4×100
メドレーリレー				4×100				4×100

### 7. 申込規定 資格

- (1)2022年度(公財)日本水泳連盟学生委員会関西支部加盟校(国公立大学・高専に限る)で、競技者登録が完了している者。
- (2)2022年度(公財)日本水泳連盟学生委員会関西支部加盟校で、競技者登録が完了している者。但し、オープン参加とする。
- (3)2021年4月1日以降の公式競技会または公認競技会において記録を樹立した者(チーム)は、その種目に限り申し込むことができる。但し、(1)に該当する者(チーム)は、本大会前日までに樹立する見込みを含む。
- (4)リレー種目のみに出場する選手は必ず、リレー要員として申込すること。
- (5)次の種目については、下記の標準記録を突破していなければ申し込めない。

#### ①上記(1)による申込

種目	男子(短水路・長水路)	女子(短水路・長水路)
自由形 400m	5:40.09	6:25.09
個人メドレー 400m	6:15.09	6:50.09

#### ②上記(2)による申込

種目	男子(長水路)	女子(長水路)
自由形	50m	24.41
	100m	53.19
	200m	1:56.38
	400m	4:07.78
背泳ぎ	100m	1:06.40
	200m	2:23.74
平泳ぎ	100m	1:14.39
	200m	2:40.39
バタフライ	100m	1:04.19
	200m	2:21.18
個人メドレー	200m	2:26.02
	400m	5:09.64
フリーリレー	4×100m	4:10.66
	4×200m	8:51.49
メドレーリレー	4×100m	4:34.72

※2022年度 日本学生選手権の長水路標準記録を基準に、50mにつき1秒を加算する

- 申込制限 (1), (2)いずれも1校1種目3名以内, 1名2種目以内(リレー種目は除く)。  
 なお, (2)におけるリレー種目は, 1種目につき1校1チームまでとする。
- 申込金 1名1種目につき 2,000円(オープン参加:2,500円)  
 リレー1種目につき 2,500円(オープン参加:3,000円)  
 やむなく, 予選を行った決勝種目を棄権する場合は, 決勝棄権料3,000円を徴収する。  
申込金は後納とする。大会終了後速やかに送金し, 7月8日(金)までに大会申込書(様式1)と  
 振込明細書をメールで会計委員会: <kaikei.kcsa@gmail.com>へ送付すること。
8. 申込書類 大会申込書(様式2)・競技会申込み(エントリー-TIME)一覧表・競技会申込み(リレー)一覧表・  
 競技会参加申込明細表 ※いずれもPDF形式で準備すること。
9. 申込締切 6月11日(土)正午(必着)
10. 申込先 情報システム委員会: <info.kcsa@gmail.com>へメールで送付すること。
11. エントリー会議 6月29日(水)オンライン会議システム
12. 得点 種目ごとに, その成績により, 下記の通り得点を与える(リレーは2倍とする)。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
決勝	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

リレー競技に関しては, タイムレース決勝の結果に応じて, 1位から8位に決勝相当の得点を与える。  
 個人・リレー種目における総合得点により, 学校対抗の順位を決定する。  
 ただし, 総得点が同点の場合は, 次の手順に従い決定する。

- (ア) リレーの得点数。  
 (イ) 全種目における入賞者数(8位までの表彰者, リレー種目は4名とする)。  
 (ウ) 男子4×200mフリーリレー, 女子4×100mフリーリレーの成績上位校。  
 (エ) 以上の方法で決定しない場合は, 大会委員長の判断に委ねる。

13. 表彰 個人 各種目の1位~3位に賞状を授与し表彰する。4位~8位に賞状を授与する。  
 団体 1位に優勝杯と賞状を授与し表彰する。2~8位に賞状を授与する。

14. 競技順序 競技は, 女子・男子の順に行う。  
 オープン参加は, 予選およびタイムレース決勝の時間に行う。

【第1日目 7月2日(土)】

- 開会式
1. 400m 個人メドレー 予選  
 2. 200m 自由形 〃  
 3. 50m 自由形 〃  
 4. 200m バタフライ 〃  
 5. 200m 背泳ぎ 〃  
 6. 200m 平泳ぎ 〃
7. 400m 個人メドレー 決勝  
 8. 200m 自由形 〃  
 9. 50m 自由形 〃  
 10. 200m バタフライ 〃  
 11. 200m 背泳ぎ 〃  
 12. 200m 平泳ぎ 〃  
 13. 4×50m フリーリレー タイム決勝  
 14. 4×100m フリーリレー 〃

【第2日目 7月3日(日)】

15. 4×100m メドレーリレー タイム決勝  
 16. 200m 個人メドレー 予選  
 17. 400m 自由形 〃  
 18. 100m 自由形 〃  
 19. 100m バタフライ 〃  
 20. 100m 背泳ぎ 〃  
 21. 100m 平泳ぎ 〃
22. 200m 個人メドレー 決勝  
 23. 400m 自由形 〃  
 24. 100m 自由形 〃  
 25. 100m バタフライ 〃  
 26. 100m 背泳ぎ 〃  
 27. 100m 平泳ぎ 〃  
 28. 4×100m フリーリレー タイム決勝  
 29. 4×200m フリーリレー 〃

閉会式

※No.14は男子4×100mフリーリレー, No.28は女子4×100mフリーリレーとする。

15. 第69回全国国公立大学選手権水泳競技大会への申込みについて
- (1) 本大会への出場申込を以って, 本大会への出場とする。その他, 参加資格は大会要項を確認すること。
  - (2) 出場標準記録を突破した者は, 個人出場することができる。
  - (3) 団体出場権を得る本大会上位校は, 団体出場することができる。
  - (4) 参加申込の説明を, 大会第2日目の昼休みに行う。

## 16. 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為の対応

出場選手の他、当日入館するチーム関係者全員が以下の感染拡大防止対策を遵守する学校の申し込みを受け付ける。国や自治体、主催者や施設管理者が定める措置や指示に従わず安全を確保できないと判断した場合、その内容によって参加者に対する本注意事項の厳格化、当該者および所属する学校の出場取消、競技会中止などの措置を取る。

- (1) 開催当日までに実施要項を変更する場合がある。
- (2) 安心・安全な競技会運営のために、大会初日から遡って 72 時間以内（正当な理由がある場合は最長 1 週間以内）にウイルス検査（PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など）を行い、陰性を確認したうえで入館することを入館者全員に推奨する。
- (3) 以下に該当する学校は、大会への参加を認めない。(5)に従って申込取消しの手続きを行うこと。
  - ① 所属する学校が出場を許可しない場合（キャンパスや学部単位に指示された場合は該当選手のみ）。
  - ② 所属する学校単位に、来場初日から遡って 7 日前以降にチーム内（選手の他、マネージャーなどチームスタッフ名簿に記載した者）に感染者が確認された場合。  
但し、個人単位で以下の条件を全て満たす者は、参加（入館、出場）を認める。
    - A) 所属する学校が出場を許可している
    - B) 疫学調査が完了し、濃厚接触者に指定されていない
    - C) 入館 72 時間以内にウイルス検査を実施し、陰性が確認されている
- (4) (3)に該当しない場合も、来場初日から遡って 7 日前以降に以下の事項に該当する者は来場を禁止する。(5)に従い、申込取消しの手続きを行うこと。
  - ① 平熱を超える発熱
  - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状
  - ③ だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）
  - ④ 嗅覚や味覚の異常
  - ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた方との濃厚接触がある場合
  - ⑥ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
  - ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ⑧ （本項に限り来場初日から遡って 14 日前以降に、）政府が入国制限・入国後の監察期間を必要とする国・地域への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (5) 申込締切日から大会当日までに、上記(3)、(4)に該当する理由で申込みを取り消す場合、各チームの監督または部長が当支部事務局：<secretariat@swim-kansai.com>および情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へメールで報告すること。事務局にて申込取消しに該当すると判断した場合は申込金を請求しない。
- (6) 大会期間前においても国や自治体の要請に従い、感染リスクが高いとされる行動は控えること。  
また、出発前には各所在地の自治体や学校から移動制限等の要請が出ていないか最終確認をすること。
- (7) 公共交通機関ではマスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (8) 大会期間中に大会参加者の感染が確認された場合、その時点で大会を打ち切り、実施済種目の申込金を徴収する。なお、発生した交通費や弁当の取消料等の諸費用は主催者では一切負担しない。
- (9) 無観客試合とする。また、選手以外のチーム関係者の入館可能人数を制限する場合がある。
- (10) 全ての入館者に健康観察表の提出を義務付ける。詳細は、当支部 HP よりダウンロードして準備すること。
- (11) 館内の人数調整を目的に、入館可能時刻を指定する場合がある。エントリー会議資料を確認すること。
- (12) レースが終了した選手から退館すること。全競技終了後もミーティング等は禁止する。
- (13) 会場内では、以下の注意事項を必ず守ること。
  - ① 入館前から退館後までの全ての場面で、人との距離を常に十分確保して行動すること。
  - ② マスクは各自持参し、衣服を着用している間は招集所内で他の選手と十分な距離を保つことができる場合を除いて常に着用すること。
  - ③ マスクを着用していない選手と会話する者は必ず、フェイスシールドまたはアイガードを着用すること。
  - ④ 選手は招集所やレース後など、マスクを外した状態での会話を控えること。
  - ⑤ こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること。
  - ⑥ 観客席は 1 席以上空けて着席すること（他人と隣り合う席は、荷物は置いてもよいが着席しないこと）。
  - ⑦ 更衣室は行為の目的に限って使用すること。ロッカーは使用できない。控え場所としての利用や、飲食は禁止し、更衣室に置かれた荷物は忘れ物として取り扱う。競技会終了後に残った忘れ物は全て処分する。
  - ⑧ メガホンなどの応援用具、鳴り物の持ち込み、声を出しての応援は一切禁止する。
  - ⑨ 水泳用具の他、マットやボールなどのストレッチ用具は個人で用意し、他人と共有しないこと。
  - ⑩ 食事は個別に摂取すること。その際、十分な距離を保って対面しないよう着席し、会話は控えること。
  - ⑪ その他、エントリー会議資料に定める注意事項に従うこと。
- (14) 控え場所は主催者で決定し、当支部 HP で公表する。
- (15) 公式掲示板は設置しない。競技結果は、当支部 HP に掲載する。
- (16) 宿泊を伴う場合、可能な限りシングルユースが望ましいが、複数人数で利用する場合には居室内でもマスクを着用し、複数人が同時にマスクを外すことがないように注意すること。
- (17) 大会終了後の帰宅途中において、懇親会等の食事を伴う会合は控えること。 以上